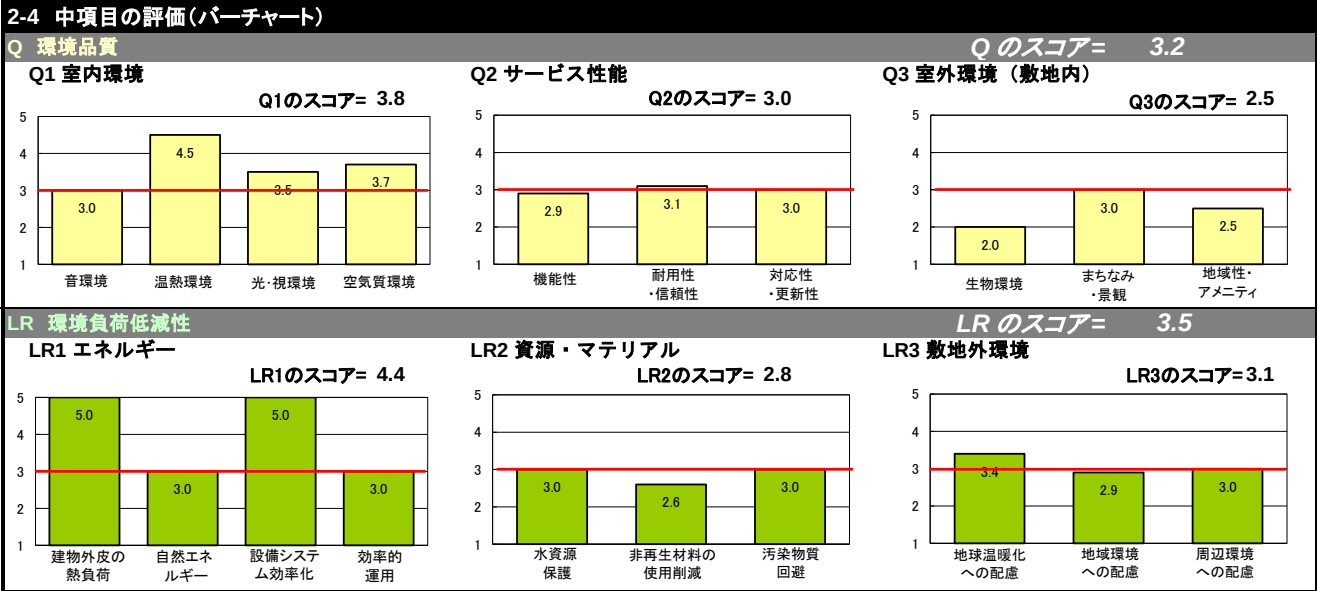
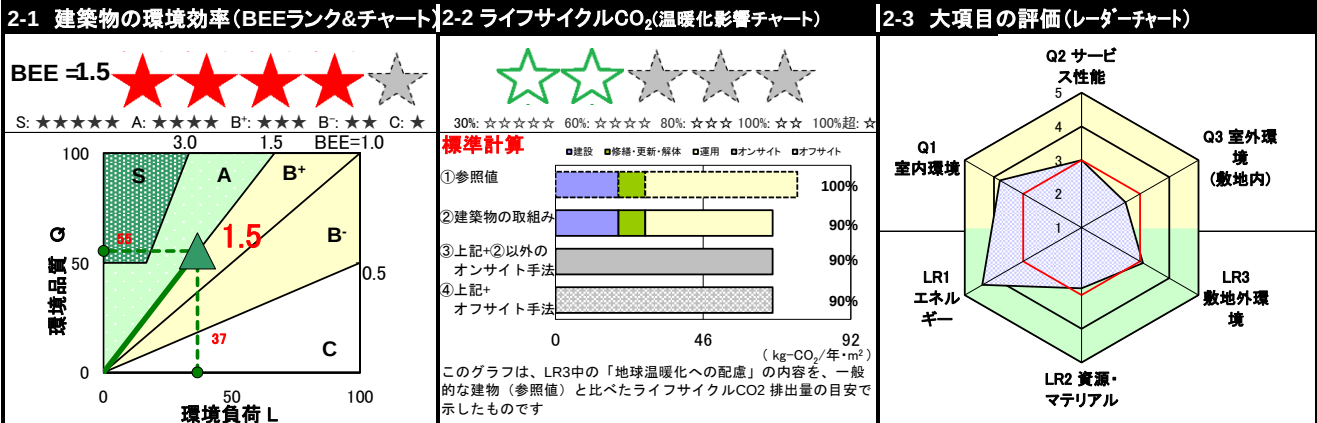


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)名古屋市中区丸の内2丁目計画 新築工事	階数	地上14F 地下1階
建設地	愛知県名古屋市中区丸の内2丁目216番1	構造	RC造
用途地域	市街化区域、防火地域	平均居住人員	78 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年7月 予定	評価の実施日	2024年2月27日
敷地面積	435 m ²	作成者	
建築面積	269 m ²	確認日	2024年5月13日
延床面積	3,318 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線 丸の内駅から徒歩5分以内に位置する共同住宅。 入居者への快適性向上のため、昼光率や居室の開閉可能な窓の割合を高くとしている。		特になし
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
リビングの昼光率を十分に確保している。 住戸の玄関には人感センサーを採用している。	外壁仕上材や内部仕上材は更新必要間隔が比較的に長い材料を使用している。	可能な限り植栽を設け、良好な景観となるように努めている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
UA値: 0.6以下、住棟BEI: 0.8以下をクリアしている。	分別が可能なLGS+PB等を使用している。	十分な数の駐車場と駐輪場を設けている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

重点項目スコア・結果シート

(仮称)名古屋市中区丸の内2丁目計画 新築工事

■使用評価マニュアル:

CASBEE-建築(新築)2016年版、名古屋市建築物環境配慮制度運用マニュアル

■評価ソフト:

CASBEE_Nagoya_2016(v3.0)

重点項目		評価	全体に対する 重み係数	重点項目 スコア
1. 温暖化対策				4.1
LR1	エネルギー	4.4	0.4	
LR3.1	地球温暖化への配慮	3.4	0.1	
LR3.2.2	温熱環境悪化の改善	3.0	0.05	
2. 自然共生				2.3
Q3.1	生物環境の保全と創出	2.0	0.09	
Q3.3.1	地域性への配慮、快適性の向上	無	0.009	
Q3.2	まちなみ・景観への配慮			
Q3.3.2	敷地内温熱環境の向上	3.0	0.045	
3. 循環型社会				2.7
LR2.1	水資源保護	3.0	0.06	
LR2.2	非再生性資源の使用量削減	2.7	0.18	
LR3.2.3	地域インフラへの負荷抑制 ※2	2.7	0.01875	

結果

1. 温暖化対策

評価点 = 4.1



2. 自然共生

評価点 = 2.3



3. 循環型社会

評価点 = 2.7



重点項目のスコアは以下のように算出している。

$$\text{重点項目スコア} = \frac{(\text{評価点} \times \text{全体に対する重み}) \text{の総和}}{\text{全体に対する重みの総和}}$$

※1 ここでは、Q3. 3. 1の評価する取組みのうち評価項目 1 2) 地域性のある材料の使用 又は、Q3. 2において評価する取組みのうち評価項目 4) 地域性のある素材による良好な景観形成 のいずれかでポイントがある場合は「有」、ない場合は「無」を評価とした。重点項目スコアの算出における評価点は評価「有」の場合は5、「無」の場合は1とし、重みはQ3. 3. 1の全体に対する重みに0. 2を乗じたものとしている。

※2 ここでは、LR3. 2. 3のうち、LR3. 2. 3. 3 交通負荷抑制 を除いたもので評価点及び全体に対する重み係数を算出している。したがって、ここでの評価点はスコアシートにおけるLR3. 2. 3の評価点とは異なるものである。